

ふくしの宅配便

～この広報紙は赤い羽根共同募金の配分を受けています～



5月19日(水)、溝口デイサービスは創立29周年を迎えました。午後のレクリエーションで溝口デイサービス御一行は、なんと！飛行機で！沖縄へ行って(行ったつもりで・・・)きました。まずは空港で三線隊がお出迎えするなどスタッフの芸にも力が入り、17日～22日までの昼食献立は『創立記念お祝い御膳』をご用意し召し上がっていただきました。

利用者の皆様に終日笑顔でお過ごしいただきスタッフ一同本当に嬉しく思っています。



会長就任あいさつ、新役員紹介.....	2
令和2年度事業報告	3
令和2年度決算報告	4・5
座談会、ふくしの集い、夏休み福祉体験交流事業	6
地域の福祉活動紹介	7
寄付者御芳名、手話奉仕員養成講習会、職員随想	8

- 本所 伯耆町大殿1010 (岸本保健福祉センター内) TEL 0859-68-4635 FAX0859-68-4634
 [生活困窮者自立支援事業専用ダイヤル] TEL 0859-21-0608
 [フィットネス&スタジオ パル] 直通 TEL 0859-68-4811
 小規模保育所こどもバル 伯耆町大殿1081-7 TEL/FAX 0859-39-8211
- 岸本支所・通所介護事業所・居宅介護支援事業所
 伯耆町大殿1030-1(岸本老人福祉センター内) TEL 0859-68-3781 FAX 0859-68-4588
 [通所介護事業所] 直通TEL 0859-68-3706 [居宅介護支援事業所] 直通TEL 0859-68-5200
- 溝口支所・通所介護事業所・訪問介護事業所
 伯耆町溝口281-2 (溝口福祉センター内) TEL 0859-63-0666 FAX 0859-63-0660
- みぞくちテラス
 伯耆町溝口647 (役場分庁舎4・5階) TEL 0859-62-7110



生活相談はこちらへ



会長就任あいさつ

伯耆町社会福祉協議会
会長 景山 良一

先日の伯耆町社会福祉協議会理事会におきまして理事の皆様のご推薦により、このたび会長の職を拝命させて頂くことになりました。

会長職の重責を改めて考えますと、身の引き締まる思いです。町民の皆様安心して暮らして頂く福祉の町づくりを私たち社会福祉協議会が推進していくために精一杯頑張っていきたいと思っておりますので、町民の皆様におかれましてはご指導とご支援を賜りますよう宜しくお願い申し上げます。

さて、昨今の地域福祉を取り巻く様々な課題を踏まえると、今後ますます社会福祉協議会の役割が重要なものとなっていくのではないかと考えています。少子高齢化、核家族化、一人暮らし高齢者世帯の増加、生活困窮の問題等など取り組むべき課題は山積しています。さらに、昨年からの新型コロナウイルスの感染拡大により各地域での開催行事は中止となり、地域のコミュニケーションが希薄化するのではと心配しています。そのような中、前会長の目指された「住み慣れた場所で、ささえあい安心して暮らせる福祉のまちづくり」を今後も継承していく所存でございます。

伯耆町社会福祉協議会では、「地域福祉事業部門」、「介護サービス事業部門」、「健康増進事業部門」、「小規模保育事業部門」の4つの事業を柱にして、様々な分野で地域福祉の推進を図っています。これらの事業が効果的に実施できるように、町民の皆様、行政機関、自治会、民生児童委員などの関係機関とお互いに連携をとって、役職員が丸となって福祉の向上に取り組んでいきたいと思っております。

皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。会長就任挨拶とさせていただきます。

新評議員・役員の紹介

任期満了に伴い、新しい評議員(13名)、理事(8名)、監事(2名)が選任されました。また、理事の互選により会長・副会長・常務理事が決まりました。

●評議員

高塚 勲男(大寺) 本岡 勝美(田園) 田中 治伸(大坂) 加川 重之(駅前) 西村 治(岩立)
金口 幸子(吉長) 影山 露子(長山) 金田 芳子(焼杉) 清水さとみ(須村)
田村 茂樹(溝口) 福井 博美(南部町) 河本 洋(大山町) 住田 浩平(池田)

任期：令和3年6月17日から4年間

●役員

理事 【会長】景山 良一(金屋谷) 【副会長】井上祥一郎(大平原) 遠藤 久夫(富江)
森田 道雄(古市) 西尾 章子(福原) 花倉 積(伯耆ニュータウン)
生田 克彦(こしが丘) [常務理事] 谷口 仁志(溝口)
監事 勝部 安弘(遠藤) 上田 均(殿河内)

任期：令和3年6月17日から2年間

令和2年度 伯耆町社会福祉協議会 事業報告

【事務局関係（会費、募金、寄付金）】

社協会員、会費

項目	会員数(件)	会費額
一般	2,513	2,514,000円
特別	25	230,000円
賛助	4	15,000円
合計		2,759,000円

赤い羽根共同募金、歳末たすけあい募金

項目	戸別募金額	その他募金	合計
共同募金	1,475,475円	99,329円	1,574,804円
歳末たすけあい	536,147円	50,269円	586,416円
合計	2,011,622円	149,598円	2,161,220円
その他は、法人、職域、イベント、学校、街頭募金など			

寄付金

香典返し	見舞返し	一般寄付	寄付金合計
1,555,000円	30,000円	451,320円	2,036,320円

祭壇貸出し

祭壇使用件数
0件

【地域福祉関係】

愛の輪運動事業

福祉委員設置：岸本地域36集落、溝口地域49集落 計138名	ふれあいサロンの開催、高齢者の見守りや地域福祉の連携強化のため、福祉委員を設置
福祉委員研修会 延べ 69人（2会場）	※令和2年度は新型コロナウイルスの感染防止のため、会場を分けて開催
愛の輪運動推進会議 延べ72人（4会場、6地区）	

ボランティア推進事業

福祉教育	2回、24人	小学校での車椅子・高齢者疑似体験、認知症サポーター養成講座
ふくしの集い	中止	新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止
夏休みボランティア体験、交流	52名	クッキー作りのみ、回数を分けて実施
手話教室	延べ66名	手話サークル活動支援
ボランティアセンター 個人登録ボランティア活動 広報誌「ボランティアセンター便り」 ゆるっとボランティア	延べ242名 1回 12回	認知症予防教室ボランティア、福祉施設ボランティア 全戸配布 希望者による気軽なボランティア活動

日常生活用具貸与事業

緊急通報用電話	各20件	緊急用の電話機の設置
車椅子貸与	40件	通院等の短期的な貸出、学校の授業等への貸出

さわやか福祉事業

福祉地域座談会	中止	新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止(令和3年度へ延期)
配食サービス	174回	食数2,933食 独居高齢者等を対象に安否確認を含めた弁当配布(週2回)
実りの会	3回	70人 独居高齢者を対象に、町内外への研修、買い物、交流会の実施
緊急カード	通年	34枚(新規) 令和3年4月1日現在の発行累計607枚
友愛訪問	通年(対象者の誕生日)	訪問実施161人 社協で把握している独居高齢者宅を訪問
困窮時食料支援事業	通年	7回 食料に困った方に対する食料支援
災害時における支え愛 地域づくり推進事業	2集落	集落によるマップ作成、災害時対策

【介護サービス関係】

※自立支援関係は備考欄を参照

事業名	所在地等	利用者数	延利用者数/年	備考
居宅介護支援事業	岸本支所	135人/月	1,621人	訪問調査：21件/年
通所介護事業	岸本支所	23人/日	7,241人	自立支援関係：342人/年
	溝口支所	25人/日	7,529人	自立支援関係：210人/年
訪問介護事業	溝口支所	511回/月	6,136回	身障居宅関係：677回/年 移送サービス関係：318回/年

【受託事業】

事業名	回数等	利用者数等	備考
認知症予防教室	97回	1,212人	5教室(岸本2教室、溝口教室、二部教室、日光教室)
生活困窮者自立支援事業	新規相談27件	事業利用7件	支援実績 延べ310件
福祉サービス利用援助事業	随時	契約2件	支援実績 延べ33件

【健康増進事業】

令和3年3月現在

事業名	会員在籍数			計	備考
フィットネス&スタジオ パル	成人341人	ジュニア27人	キッズ14人	382人	年間利用者延べ28,266人
みぞくちテラソ	テラソ会員		100人	118人	年間利用者延べ6,038人 利用者6.0人/1日
	フーキング会員		18人		

【小規模保育事業】 入所児童の状況(定員19名)

令和3年3月現在

0歳	1歳	2歳	計
6人	6人	6人	18人

令和2年度伯耆町社会福祉協議会決算報告

（令和2年4月1日～令和3年3月31日）

資金収支決算内訳

（単位:円）

収入内訳		決算額	支出内訳		決算額
会費収入		2,759,000	法人運営事業		50,615,263
寄附金収入		2,143,120	事務局運営事業		53,489,720
経常経費補助金収入		64,911,221	岸本老人福祉センター運営事業		1,408,955
受託金収入		48,303,843	たすけあい寄附金事業		74,578
貸付事業収入		30,000	愛の輪運動事業		982,604
事業収入（利用料）		28,737,902	日常生活用品貸与事業		171,050
介護保険事業収入		150,525,904	ボランティア推進事業		608,634
障害福祉サービス等事業収入		6,984,900	さわやか福祉事業		2,802,611
受取利息配当金収入		21,491	社会福祉資金貸付事業		100,000
その他の収入		4,105,599	葬儀用祭壇貸出事業		67,628
施設整備等補助金収入		30,000,000	生活福祉資金貸付事業		277,949
固定資産売却収入		1,912,000	福祉サービス利用援助事業		117,322
積立資産取崩収入		14,909,661	生活困窮者自立相談支援事業		5,977,323
前期末支払資金残高		133,318,996	共同募金配分金事業		1,000,310
			高齢者ワキガコミュニティー事業		1,498,955
			町受託事業		13,979,034
			介護保険事業		162,223,922
			障害福祉サービス事業		6,212,808
			小規模保育事業		26,503,528
			健康増進事業		31,181,645
			当期末支払資金残高		129,369,798
計		488,663,637	計		488,663,637

令和2年度 貸借対照表（令和3年3月31日）

（単位:円）

借方				貸方			
科目	当年度末	前年度末	増減	科目	当年度末	前年度末	増減
1. 流動資産	154,758,471	161,328,482	△6,570,011	1. 流動負債	35,229,057	37,212,931	△1,983,874
2. 固定資産	296,008,369	272,921,494	23,086,875	2. 固定負債	14,356,909	14,119,986	236,923
基本財産	213,750,282	175,800,632	37,949,650	負債の部合計	49,585,966	51,332,917	△1,746,951
その他の固定資産	82,258,087	97,120,862	△14,862,775	1. 基本金	2,000,000	2,000,000	0
				2. 国庫補助金等特別積立金	164,921,256	140,485,726	24,435,530
				3. その他の積立金	53,048,496	67,065,296	△14,016,800
				4. 次期繰越活動増減差額	181,211,122	173,366,037	7,845,085
				純資産の部合計	401,180,874	382,917,059	18,263,815
資産の部合計	450,766,840	434,249,976	16,516,864	負債及び純資産の部合計	450,766,840	434,249,976	16,516,864

事業活動計算書

(単位:円)

勘定科目		当年度決算 (A)	前年度決算 (B)	増減 (A)-(B)	
サービス活動増減の部	収益	会費収益	2,759,000	2,783,000	△ 24,000
		寄附金収益	2,143,120	2,224,210	△ 81,090
		経常経費補助金収益	64,911,221	57,905,082	7,006,139
		受託金収益	48,303,843	42,784,187	5,519,656
		事業収益	28,737,902	36,699,891	△ 7,961,989
		介護保険事業収益	150,525,904	153,389,362	△ 2,863,458
		障害福祉サービス等事業収益	6,984,900	8,081,460	△ 1,096,560
	サービス活動収益計(1)	304,365,890	303,867,192	498,698	
	費用	人件費	238,083,190	236,180,507	1,902,683
		事業費	58,633,549	55,920,146	2,713,403
事務費		11,224,876	12,108,285	△ 883,409	
共同募金配分金事業費		1,000,310	1,028,658	△ 28,348	
分担金費用		5,000	10,000	△ 5,000	
助成金費用		1,172,000	1,383,000	△ 211,000	
負担金費用		372,340	395,980	△ 23,640	
減価償却費		11,743,006	10,926,700	816,306	
国庫補助金等特別積立金取崩額		△ 9,348,469	△ 5,458,262	△ 3,890,207	
サービス活動費用計(2)	312,885,802	312,495,014	390,788		
サービス活動増減差額(3)=(1)-(2)	△ 8,519,912	△ 8,627,822	107,910		
サービス活動外増減の部	収益	受取利息配当金収益	21,491	15,984	5,507
		その他のサービス活動外収益	4,105,599	2,045,136	2,060,463
	サービス活動外収益計(4)	4,127,090	2,061,120	2,065,970	
	費用	支払利息	67,386	67,788	△ 402
サービス活動外費用計(5)		67,386	67,788	△ 402	
サービス活動外増減差額(6)=(4)-(5)	4,059,704	1,993,332	2,066,372		
経常増減差額(7)=(3)+(6)	△ 4,460,208	△ 6,634,490	2,174,282		
特別増減の部	収益	施設整備等補助金収益	30,000,000		30,000,000
		固定資産受贈額	1,733,500		1,733,500
		固定資産売却益	338,993	147,018	191,975
	特別収益計(8)	32,072,493	147,018	31,925,475	
	費用	固定資産売却損・処分損	1	9	△ 8
		国庫補助金等特別積立取崩額(除却等)	△ 1		△ 1
国庫補助金等特別積立金積立額		33,784,000		33,784,000	
特別費用計(9)	33,784,000	9	33,783,991		
特別増減差額(10)=(8)-(9)	△ 1,711,507	147,009	△ 1,858,516		
当期活動増減差額(11)=(7)+(10)	△ 6,171,715	△ 6,487,481	315,766		
繰越活動増減差額の部	前期繰越活動増減差額(12)	173,366,037	173,967,895	△ 601,858	
	当期末繰越活動増減差額(13)=(11)+(12)	167,194,322	167,480,414	△ 286,092	
	基本金取崩額(14)				
	基金取崩額計(15)				
	その他の積立金取崩額(16)	14,016,800	5,885,623	8,131,177	
	その他の積立金積立額(17)				
	次期繰越活動増減差額(18)=(13)+(14)+(15)+(16)+(17)	181,211,122	173,366,037	7,845,085	



福祉座談会の開催について



今年度の福祉地域座談会は新型コロナウイルス感染症感染拡大防止の観点から開催内容を変更し、従来の開催方法ではなく、**少人数での開催**とさせていただきます。今年度対象となる集落は5月号にて掲載を致しましたが、あらためて区長様に文書にて案内を送付いたしますので、ご協力をお願いします。

令和3年度「ふくしの集い」中止のお知らせ

例年開催しております「ふくしの集い」について、新型コロナウイルスの感染が拡大している現状で、収束の見通しが立っていないことなどから、来場者及び関係者の健康や安全面などを第一に考え、昨年に引き続き、中止することを決定しましたのでお知らせいたします。

開催を楽しみにされていた皆様にはお詫びを申し上げますとともに、ご理解をいただきますようお願いいたします。

来年以降も、引き続き「ふくしの集い」を開催したいと考えておりますので、今後ともご支援ご協力を賜りますようお願いいたします。



夏休みふくし体験交流事業の予定について



小中学生の夏休み期間に開催する「**夏休みふくし体験交流事業**」につきまして、昨年同様、新型コロナウイルス感染防止対策として事業縮小及び人数制限を図り実施を予定しています。

今年度は 1) 陶芸教室 2) クッキー・絵手紙づくり体験 3) 車いすバスケットボール体験の3事業が対象です。なお、実施時期の県内新型コロナウイルス感染状況により中止とすることがあります。

日程及び申込方法、中止連絡等につきましては溝口公民館より各学校を通して連絡がありますのでご確認ください。



今回の地域の福祉活動は…

～支え愛マップ作りについて～

◆災害時における支え愛地域づくり推進事業◆

◎どんな取り組みなの??何をするの?

マップ作りは自分たちの集落の地図をみんなで囲んで話し合う、住民座談会といえます。マップ作りでは、次の作業を行います。

- ・集落の地図を準備する。(社協が持参します)
- ・地図の上から透明のビニールシートをかけ、自分たちの集落を黒のペンで囲む。
- ・空き家、支援が必要な人、支援できる人、区長さん、民生委員さん、避難所などにシールを貼る。
- ・避難するときのグループを囲む、避難所への道のりを線で引く。
- ・土砂崩れや河川の氾濫などの危険箇所を赤で囲む。

この作業をするなかで、いろんな話が飛び交うようになります。

マップ作りの目的はまさにココ!! 自分たちの集落の話
をいきなり皆さんでしてくださいと言われてもなかなか話せませんよね。でも、地図が真ん中
あって作業をしているうちに…皆さん前のめりになって、ああでもない、こうでもないと話しが
尽きません。マップ作りをすることで参加した人で自分たちの住んでいる集落の話が自然とでき
るようになります。もし、マップ作りをしてみたいなと思われましたら、是非!

☎68-4635 担当：仲村までご連絡ください

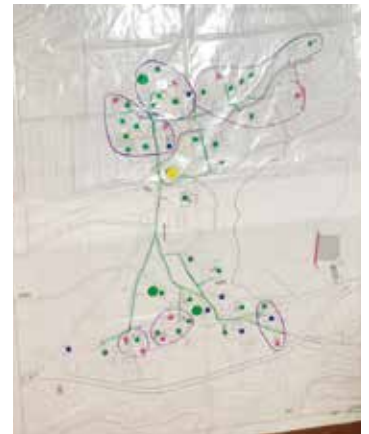


～マップ作りの様子～

◎今まで取組んだ集落は?

現在までに取組んだ集落は19地区あります!

- 岸本地区：こしが丘、立岩、駅前、坂長、吉定、清山、上細見
- 溝口地区：大滝、郷原、宮原、古市、溝口二、添谷、藤屋、上の名、福吉、三部二区、焼杉、金屋谷



◎補助金の活用例

マップ作りを取り組むと5万円の補助金を活用することができます。

最近、取組んだ集落のほとんどが公民館で使う座椅子購入の費用に充ててあり、ふれあいサロンや寄合等で公民館に集まる時に使用されているようです。今回は補助金を活用して座椅子を購入した金屋谷のふれあいサロンにお邪魔しました!



足の体操も楽々できます!

ふれあいサロンやまめまめクラブで椅子を活用されているようです。「座ると足が楽!」「体操しやすい!」「とにかく活用させてもらっています」と皆さん笑顔でお話してくださいました。



ご寄付ありがとうございました

令和3年5月1日～令和3年6月30日



日光女性会様 (金一封)	品川明美様 (上細見)	篠田正昭様 (溝口)	大江真理子様 (宮原)	中曾弘様 (上野)	本庄幸正様 (添谷)
-----------------	----------------	---------------	----------------	--------------	---------------

一般寄付として

香典返しとして

受講者募集

2021年度 手話奉仕員 養成講習会【入門編】

市町村では、きこえない・きこえにくい人のコミュニケーション支援を行う手話奉仕員を養成するため、講習会を開催します。

- 内 容 厚生労働省手話奉仕員養成カリキュラムに準じて実施
(1) 実技 (2) 聴覚障害者福祉等に関する講義
- 対 象 きこえない・きこえにくい人等の福祉に理解と熱意を有する方（高校生以上）
- とき・ところ・定員

西部会場	受講期間	会場	時間	定員
	2021年9月14日 ～2022年2月22日 毎週火曜日（全21回）	米子コンベンションセンター （米子市末広町294）他	19:00 ～20:30	20名

※申し込み先着順で定員になり次第締め切りとさせていただきます。

- 受講料 2,000円（テキスト代別途）
- 受講申込方法
 郵送の方：手話奉仕員養成講習会受講申込書に記入し、申込書記載の住所宛に「入門編受講申込書在中」と赤で記入の上、郵送してください。
 FAXの方：FAX送信後、問い合わせ先へ確認の電話をしてください。
 申込フォームの方：当協会ホームページまたは、案内申込書記載のQRコードからアクセス可能。
申し込み先着順で定員になり次第締め切りとし、定員を超えた場合、受講経験のない方を優先とします。

●受講申込締切 2021年8月31日（火）必着

●受講申込先・問い合わせ先

〒682-0822 倉吉市葵町724-15
鳥取県中部聴覚障がい者センター
TEL：0858（27）2355 / FAX：0858（27）2360
担当：伊藤（itou@torideaf.jp）・深田（fukata@torideaf.jp）



社協職員

随 想



今年の春、大学生になった娘がようやく運転免許証を取得し、運転をする日がきました。思い返せば、私が免許をとって30年あまりになりますが、娘ほど丁寧な運転をしていなかったように感じます。当時の私は免許を取ってすぐに電信柱にバックでぶつかったり、前から来た車とすれ違うため横に避けたらタイヤを側溝に落としてしまったり・・・お世辞にも上手な運転とは言えませんでした。しかも、免許を取得して半年間一人ではガソリンスタンドで給油をすることができず、ついてきてくれる人を迎えに農免道路を走り、ガス欠をおこしてしまう始末。当時は携帯電話もなく、農免道路ゆえに公衆電話も民家もない状態・・・困った私は走ってきた車に全力で手を振り、事情を話し友人宅まで送って行ってもらい、事なきを得ました。今考えても、車を止める勇氣があるなら一人でガソリンスタンドに行けるよなあ当時の自分が不思議でなりません。なので、昔の自分の運転のひどさと勇氣の使い方を間違えていた事実を忘れずに初心者マークの娘の運転を温かく見守りたいと思います。